



すすしろ

～開拓・発展・完成～

12月 第14号

平成26年12月25日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀 昭

この一年を振り返って 心をそろえるということ

いよいよ冬休みを迎えます。新しい年を迎える大切な節目でもあります。家族や友人と外へ出る機会も多いことでしょう。

そこで今回は、ある詩を紹介します。

はきものをそろえると 心もそろろう
心がそろると はきものもそろろう
ぬぐどきに そろえておくと
はくどきに 心が乱れない
だれかが 乱しておいたら
黙ってそろえて おいてあげよう
そうすればきっと 世界中の人の心も
そろうでしょう

ご存じの人もいるかも知れませんが、これは有名な道元禅師の言葉です。皆さんは毎朝、登校する際、靴を脱いで下駄箱に入れる時、どのようにしていますか。

ここでいう「はきものをそろえる」という行動、言葉の意味は何でしょうか。履き物を脱ぐ行為には、人の心の状況が表れているというのでしょうか。

履き物がそろえられる人は、単に几帳面というだけでなく、穏やかで気持ちにゆとりがある人、次の行動への心構え、準備ができている人ということではないのでしょうか。

そして、そのような人であるからこそ、誰かが乱した履き物も黙ってそろえることができる、他人への配慮や心遣いができるのではないのでしょうか。

つまり、履き物をそろえるということは、心を整えるということなのです。靴がそろえられる人は、それだけ心が落ち着いている人と言えるでしょう。



生徒会ボランティア 城北公園落ち葉掃き

さて、年末を迎え、生徒の皆さんは、今どのような心の状態でしょうか。一年生は入学時と比較して、二年生は去年の反省を踏まえて、三年生は最高学年として、また進路決定に向けて、それぞれに今の自分の姿は4月と比べてどうなのか、振り返ってみてほしいと思います。

先日実施した心のアンケートや体罰にかかわる調査では、現在のところ重篤な訴えはありませんが、学校生活の中で嫌な思いや暗い気持ちで過ごしている人がいないとは言えません。新年を迎え、全ての生徒が気持ちよく学校生活をはじめ、一人一人の良さが発揮できるように人間関係を見直し、私たち教師も含めてさらに学校生活を改善していくことが大切だと考えます。

保護者の皆様、先日は年末のお忙しい中、三者面談、学年保護者会へのご出席、また学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。いただきましたご意見等は学校評価の中でまとめ、年度末にご報告させていただきます。また、冬休みの生活については、生徒への指導とともに生活指導部から注意事項を配布しますのでぜひご一読ください。

結びに、四月に着任以来、校舎新築に向けた仮設校舎への移転等も含め、本当にたくさんの保護者・地域の皆様からご支援・ご協力

をいただきました。深く感謝申し上げます。
例年になく寒い冬を迎えています。ご自愛い

ただき、よい年をお迎えください。
来年もどうぞよろしく願い申し上げます。

三年生国語科「主張文を書こう」

国語科の新井先生から三年生が授業で書いた主張文の紹介がありました。皆さんにも読んで考えてもらおうと思い、掲載しました。

今、電車の中を見回してみると、多くの人がスマートフォンを使用している。ほんの数年前まではその人たちが持っていたものは本や書類だった。しかし、携帯電話が普及するにつれ、電車内の様子は一変した。空き時間があると人々はスマートフォンを使い出す、そんな世の中になっているようなのである。大人でさえスマートフォンの魔力に捕らわれている現代において、自分を自制することがより困難な子供に、自由に使えることはよいのだろうか。

いわゆる「ガラケー」に比べてスマートフォンはその機能が格段に増えた。インターネットに自由に接続でき、また多彩なアプリをダウンロードすることができる。一度使い出したらやることは幾らでもあり、飽きることがない。学生でついスマートフォンをいじってしまい、テスト勉強に集中できないという人がよくいる。また、 아이폰を開発したアップル社の社長は自分の子供にスマートフォンを持たせていないそうである。スマートフォンの依存性についてよく分かっているからに相違ない。

確かにスマートフォンは便利な面もたくさんあるがその弊害について使用者はよく考えるべきである。その一例として子供の学力の低下が言える。小さい頃からインターネットを使いすぐに疑問を解決できる環境にあると頭を使うことが少なくなる。すぐに答えをインターネット上に求めてしまい、自分で考える機会が減るのだ。また、読書離れも考えられるだろう。本来なら読書に充てている時間をスマホでつぶしてしまうのだ。

親の立場としては子供が心配でスマホが必要なのかも知れないが、公衆電話を使えば事足りるのではないだろうか。親は子供が自分をコントロールできるようになったことを確かめてから、スマートフォンを与えるべきだ。そして私たち子供もスマートフォンに振り回されないよう、やるべき事を見失わないようにすることが大切である。

(3年A組 秋本 咲)

10月の学校だよりでもお知らせしましたが、携帯電話等を介して犯罪に巻き込まれる事件がマスコミ報道でも取り上げられています。先日実施したセーフティー教室においても、警察の方から「スマートフォンはパソコンと同じ、使い方を誤ると取り返しのつかないことになる」という話がありました。この主張文にあるように、「振り回されない」「やるべき事を見失わない」開四中生であってほしいと思います。

第13回練馬区中学校駅伝大会

11月29日(土)、区中学校PTA連合協議会主催の駅伝大会が都立光が丘公園陸上競技場で実施されました。男子は31校51チーム、女子は28校39チームが参加し、タスキをつないで熱戦を繰り広げました。本校ではインフルエンザが流行し1年生が学年



閉鎖になるなど、男女ともメンバー調整等をして万全とは言えない状況でしたが、最後まで粘り強く走り、女子チームは6位入賞を果たしました。PTA役員他お手伝いいただきました保

護者の皆様、本当にありがとうございました。

- ◇男子Aチーム 17位 中坂竜也・小杉陸人・小野圭佑・福永健悟・阿部賢大・山内喬雄
Bチーム 37位 片倉 駿・小澤大輔・野口晃太朗・田中瑛祐・尾本倫太郎・米山真矢
◇女子チーム 6位 松下明香里・折原あかね・武政朝姫・鈴木さくら・戸田葉月・小田彩夏
◇区間賞 第1区2位 松下明香里 第4区2位 鈴木さくら

第42回校内マラソン大会

12月5日(金)雨上がりの晴天の下、都立城北中央公園で女子3キロ・男子5キロの校内マラソン大会を実施しました。練習への意欲を高めるため「練馬区1周マラソンカード」を準備し、朝練習や体育の授業で練習を重ねました。当日は参加生徒全員が各自の目標に向けて精一杯走り、男女の別なく声援を送る姿もみられました、互いの努力を認め讃え合う姿は素晴らしいと感じました。また、今年度は生徒会ボランティア活動の一環として公園内ジョギングコースの落ち葉掃きも行い、40名近くの生徒が参加しました。PTA役員を始め地域生活委員の皆様には監察係をご協力いただきました。大変ありがとうございました。



◇ 学年別 10 位入賞者一覧

	3年男子	3年女子	2年男子	2年女子	1年男子	1年女子
1	中坂 竜也	松下明香里	島尻 源司	森田 滯	山内 喬雄	野島 詩織
2	土岐龍之介	小田 彩夏	一戸凜太郎	折原あかね	松館登志朗	戸田 葉月
3	杉原 大輝	室井 戸絵	吉田 力也	武政 朝姫	吉田 琉星	伊藤 千波
4	澁谷 世成	市居 歩実	小野 圭佑	坂口 甘菜	趙 庸眞	吉田菜々美
5	阿部 賢大	秋本 咲	小杉 陸人	鈴木さくら	菊地 康太	中嶋 梨果
6	長岡龍之介	森田 未夢	阿部 太紀	内村 舞	米山 真矢	若林 里奈
7	中原 朝陽	丹代 早紀	澤野 宗行	伊藤 みな	石黒 藍	曾我ゆめ乃
8	佐々木孝介	米津 未来	松永 怜志	関 明莉	尾本倫太郎	中山 陽月
9	平井 翼	山本 栞凜	吉松 大輝	安部 葉南	片倉 駿	村上和香奈
10	村上 力哉	高橋 茜	高木 渚生	岡 千咲	小ノ澤幹太	藤野 柚里

◇歴代記録更新 3年女子 松下明香里 記録11分07秒

◇朝のマラソン練習最長距離 野口晃太朗(2-B) 43.1km

セーフティ教室&不審者対応訓練

12月13日(土)今年最後の学校公開日に合わせて、セーフティ教室を実施しました。当日は練馬警察署生活安全課高橋とよみ氏を講師に招聘して「犯罪の加害者にも被害者にもならないために」というテーマで様々な犯罪について学びました。「窃盗罪」については万引きも窃盗罪で



あること、グループで盗んでも盗んだものをもらっただけでも窃盗罪にあたること。放置自転車に勝手に乗ったら、たとえ返したとしても「専有離脱物横領罪」になること等です。

「危険ドラッグ」については、覚醒剤などと似た作用をもつ化学物質が含まれており、法律による規制の網の目をかいくぐる新たな物質が次々と登場し、原料に何が含まれているのか、また、身体にどのような悪影響を及ぼすか全く分からないため、より危険な薬物であるとの説明がありました。ネット犯罪についてはなりすましや個人情報の流出による被害、ネットに流れた個人情報



報は消すことが大変難しい。そして、犯罪は自分の未来だけでなく家族の未来をも奪ってしまうと締めくくられました。

そして16日(火)仮設校舎に移転して初めての不審者対応避難訓練を実施しました。校舎の東側から校内に侵入し、1年B組へ乱入したという想定でした。残念ながら講師から全体に緊張感が不足していると注意される場面がありました。本区では過去、残念ながら不審者による斬りつけや爆破予告電話等の事件が発生しています。訓練の意味を真剣に考え、判断し行動しましょう。

職場体験全体発表会・職業講話

12月19日(金)、11月に実施した職場体験学習についてまとめた体験発表会を実施し、ハローワーク池袋の学卒ジョブサポーター伊藤 修氏を招へいして講演していただきました。生徒たちは事後学習で体験内容をまとめ、学級での発表会を経て12名が選抜され、全体発表をしました。職種はスーパーマーケット、スポーツ施設、幼稚園など多岐にわたっていましたが、あいさつや笑顔でお客様を迎えること、安全で快適な環境を整備することの重要性などの共通項目も多く、社会人として大切な要素であることが分かりました。講師からはあいさつをする際の基礎(「語先後礼」)や使い分けについて、将来についての考え方や心構え等について指導していただきました。



挨拶の基本練習の様子

活性化する生徒会活動！～ボランティア大作戦～

■2年生にバトンタッチされた生徒会。様々な活動を展開しています。11月のふれあい月間ではいじめ防止標語のコンクールを実施し、全校生徒の標語から以下の3点に決定しました。この標語はいじめ撲滅に向けて意識を高めるため、生徒昇降口に掲示してあります。

○見過ごすな 見て見ぬふりも 同じこと(1年) ○無傷でも 心の底は 傷だらけ(2年)
○さし出そう あの子の心に わたしの手(3年)

■また、「生徒会ボランティア大作戦」と命名し、3つの取組を実施しています。1点目は5日マラソン大会時に実施した城北公園落ち葉掃きの実施です。生徒会の呼びかけで45名が参加しました。2点目は社会福祉施設へのボランティア訪問。参加予定者の中でインフルエンザが発生したため延期となりました。事前説明会など計画的に進めてきたために残念です。そして3点目は、ベルマーク収集に加えてペットボトルキャップと缶のプルトップの回収です。生徒昇降口に回収箱を設置しているので、ぜひご協力をお願いします。

☆躍動する開四中生！！

■女子バレーボール部 練馬区民大会 優勝 決勝戦：対大泉学園中(2対1)

■バドミントン部 練馬スポーツクラブ平和台一年生大会 ベスト8 野島詩織・村上和香奈

◇全国中学生人権作文コンテスト東京都大会 作文委員会賞 岡本 倫・青木桃乃

◇中学生の「税についての作文」練馬東納税貯蓄組合連合会会長賞 堀 実佑子・秋本 咲・奥津果歩

◇練馬区ジュニアリーダー養成講習会 中級取得 折原あかね

本校ホームページの「できごと」でも学校生活の様子を紹介していますので、ぜひ、ご覧ください。